



奈良県マスコットキャラクター  
**せんとくん**  
 ©NARA pref.

# 奈良県感染症発生動向調査 還元情報（週報）

奈良県感染症情報センター **Nara IDSC**  
 （奈良県保健環境研究センター内）



## ■ 今週の概要

- 今週の感染症情報
- 奈良県結核患者情報（平成24年5月） **NEW**
- 保健環境研究センター6月だより **NEW**

**（調査週）平成 24 年 第 25 週 6 月 18 日（月）～6 月 24 日（日）**

奈良県および二次医療圏別発生状況（奈良県上位 5 疾患）（5 週前からの動向）

順位	疾患	定点当り	奈良県	北部	中部	南部
1	感染性胃腸炎	3.69	→～↓	→～↓	→～↓	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	1.26	→	→	→	→
3	水痘	0.86	→	→	→～↓	→～↓
4	咽頭結膜熱	0.57	→	↑	→～↓	→
5	ヘルパンギーナ	0.40	↑	↑↑	→～↓	↑↑

全県の動きと目立って異なる推移（定点当りの変化程度で実数ではない）を太い矢印で示す。

**県北部地区概況** 報告数は117例で、前週報告の172例から減少。上位5疾患は、①感染性胃腸炎、②A群溶連菌咽頭炎、③水痘、④咽頭結膜熱＝ヘルパンギーナの順。咽頭結膜熱の報告数（8例）は、やや増加。ヘルパンギーナの報告数（8例）も、やや増加。水痘の報告数（17例）は、ほぼ横ばい。感染性胃腸炎の報告数（53例）は、ほぼ半減。A群溶連菌咽頭炎の報告数（19例）は、やや減少。前週に引き続いて、奈良市保健所および郡山保健所両管内共に、眼科定点と基幹定点からの報告はなかった。（村井 記）

**県中部地区概況** 報告数は、168 例から 129 例と減少した。上位 5 疾患は、感染性胃腸炎、A 群溶連菌咽頭炎、咽頭結膜熱、水痘、伝染性紅斑および突発性発疹の順であった。感染性胃腸炎は、104 例から 70 例と減少傾向であり、A 群溶連菌咽頭炎は 22 例から 20 例と横ばいである。基幹定点および眼科定点からの報告はなかった。  
(高木 記)

**県南部地区概況** 報告数(第 24 週→第 25 週)は 36 例→20 例と減少。報告のあった疾患は、①感染性胃腸炎(14 例→6 例)、②A 群溶連菌咽頭炎(5 例→5 例)、③水痘(15 例→5 例)、④ヘルパンギーナ(1 例→2 例)、⑤突発性発疹(1 例→1 例)、⑥流行性耳下腺炎(0 例→1 例)であった。  
(柳生 記)



# 【奈良県結核患者情報】

奈良県感染症情報センターでは結核患者発生動向情報を提供しています。今回は5月の新規届出状況をお知らせします。

表. 結核届出数 (平成24年1月～)

市町村	5月	総計	
北和	奈良市	12	49
	大和郡山市	1	5
	天理市	2	15
	生駒市	1	10
	山添村		
	平群町	1	3
	三郷町		1
	斑鳩町		5
	安堵町		1
中和	大和高田市	2	9
	御所市		2
	香芝市	1	10
	葛城市	1	4
	上牧町		
	王寺町	1	2
	広陵町	2	4
	河合町		1
	橿原市	3	13
	桜井市	2	3
	宇陀市		
	川西町		
	三宅町		
	田原本町	2	5
	曽爾村		
	御杖村		
	高取町		1
明日香村	1	1	
南和	吉野町		3
	大淀町	1	3
	下市町		
	黒滝村		
	天川村		
	下北山村		
	上北山村		
	川上村		1
	東吉野村		
	五條市	1	2
野迫川村			
十津川村			
合計	34	153	

(6月13日現在)

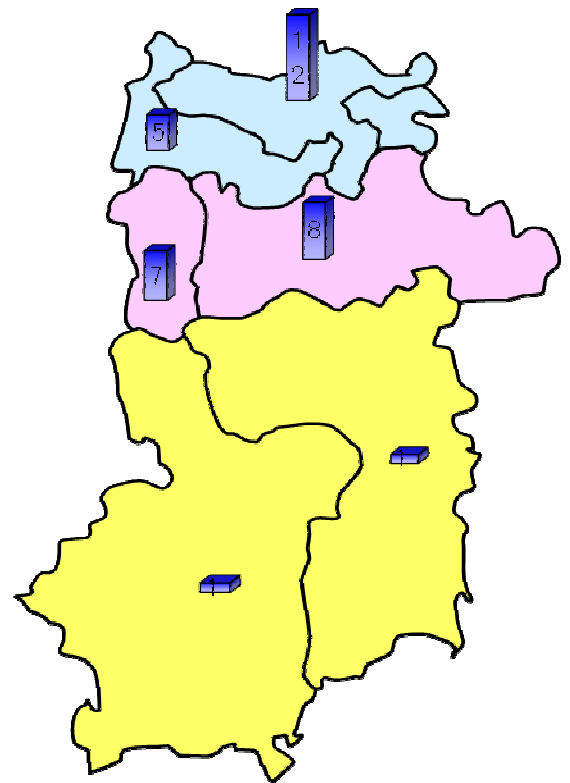


図. 保健所別届出数 (平成24年5月受理分)

(感染症情報センター 記)

# 【保健環境研究センター6月だより】

## ～*Kudoa septempunctata* について～

*Kudoa septempunctata*（以下、クドア・セブテンpunkタータ）はクドア属の寄生虫であり、ヒラメなどの魚類に寄生しヒトには寄生しません。そのため、これまで公衆衛生上は無害とされ問題はないと考えられてきましたが、平成23年4月、厚生労働省の審議会において原因不明であった食中毒事例について、クドア・セブテンpunkタータが関わっていることが報告されました。

事例が少ないことから発症頻度は不明ですが、発症した場合には食後数時間程度（4～8時間程度）で、下痢、嘔吐、胃部の不快感等が認められるものの、症状は軽度であり、速やかに回復し、翌日には後遺症もないとされています。また、ヒトからヒトへと感染する可能性はないと考えられています。

しかしながら、現時点ではクドア・セブテンpunkタータの関わる食中毒には未だ不明な点が多いため、今後の情報にもご注意ください。

詳しくはこちらをご覧ください。

〈厚生労働省ホームページ〉生食用生鮮食品による原因不明有症事例について

[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/nama\\_genin/index.html](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/nama_genin/index.html)

〈農林水産省ホームページ〉ヒラメを介したクドアの種類による食中毒 Q&A

[http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/foodpoisoning/f\\_encyclopedia/kudoa\\_qa.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/foodpoisoning/f_encyclopedia/kudoa_qa.html)

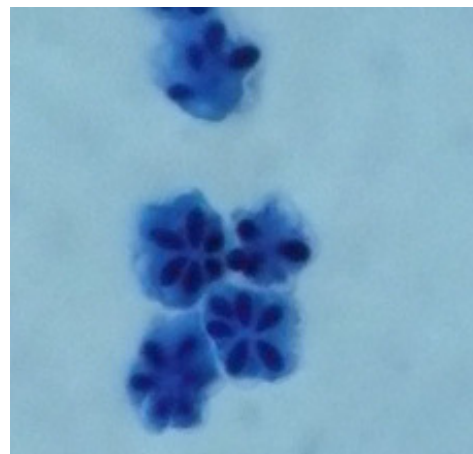


図. *Kudoa septempunctata* の顕微鏡写真（当センターにて撮影）

（ウイルスチーム 米田 記）

これらの内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます

アドレス [http://www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-27874.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-27874.htm)